

法定外繰入の状況(平成29年度決算)

単位:億円

	分 類	29年度	対28年度
決算補填等の法定外繰入	① 決算補填目的のもの	163	▲41
	保険料収納不足のため	122	16
	医療費の増加	32	▲65
	後期高齢者支援金等	9	7
	高額療養費貸付金	0	0
	② 保険者の政策によるもの	1,374	▲716
	保険料(税)の負担緩和を図るため	1,363	▲711
	地方単独の保険料(税)の軽減額	7	▲4
	任意給付費に充てるため	4	▲1
	③ 過年度の赤字によるもの	214	▲17
累積赤字補填のため	156	▲30	
公債費・借入金利息	59	13	
小計	1,751	▲774	
決算補填等目的以外の法定外繰入	<u>保険料(税)の減免額に充てるため</u>	128	▲5
	地方単独事業の医療給付費波及増等	304	8
	保健事業費に充てるため	192	2
	直営診療施設に充てるため	5	0
	納税報償金(納付組織交付金)等	0	0
	基金積立	68	29
	返済金	5	2
	その他	86	▲20
	小計	788	16
合 計		2,540	▲759

平成30年度からは保険料の収納不足や医療費の増加に対し、財政安定化基金を活用することで、基本的に赤字は発生しない。

国保運営方針に基づき、計画的に削減・解消すべき赤字「決算補填等目的の一般会計繰入」

出典 国民健康保険の事業実施状況報告